

地域のイベントなどで活用してみませんか？

環境紙芝居貸出のご案内

ひょうご環境保全連絡会では、子どもたちに「豊かで美しい瀬戸内海」の大切さを、分かりやすく、楽しく伝え、海に関心をもってもらうことを目的として、環境紙芝居『アマモのもりへのぼうけん』を作成しました。

お話の内容は、一般公募により最優秀賞に輝いた脚本を活用し、イラストレーターの方に素敵な絵をつけていただきました。

随時、事務局で貸出を行っていますので、ご家庭での利用はもちろん、環境学習や、地域の催しなどでぜひご利用ください！

紙芝居は、通常のサイズ(A3)と、イベントなどで活用しやすい大型のサイズ(B2)をご用意しています。

紙芝居のあらすじ

2人の子どもが、海で出会ったスナメリとともに「アマモのもり」に冒険へ！

瀬戸内海で暮らす様々な海の生き物に出会い、海を大切に作る気持ちを学びます。

◎ 詳しくはこちら→<http://heca.jp/activities/1183/>

ご利用方法

(※貸出開始は、2019年6月中旬以降になります)

利用を希望する方は、裏面の「貸出申込書」により申込を行ってください。



アマモってなあに？

海草の一種で、お米と同じイネ科の種子植物。アマモの群生である「アマモ場」では、アマモにより波がおさえられ、水の流れが緩やかになることや、水質浄化機能があることで知られます。また、小さな魚たちの隠れ家になることから、海生生物の産卵場や、稚魚の育成場として機能するため、「海のゆりかご」とも呼ばれます。